

# 令和4年度経済学部学生チャレンジプロジェクト事業成果報告書

## 讃岐提灯で香川の魅力を照らすプロジェクト (TERASU)

代表 野波 玲月 (経済学科 2年生)

### (1) 目的と概要

本プロジェクトは、香川大学の伝統工芸である讃岐提灯を活用して、香川県の地域資源などの魅力を発信していくことを目的としている。地域資源を活かし、地域イベントを開催することで、讃岐提灯の認識を高めるだけでなく、県民及び、香川を訪れる人に魅力を最大限に感じてもらう狙いとしている。

### (2) 実施期間

2022年4月1日から2023年3月31日まで

### (3) 成果の内容

#### 1. 具体的な成果

今年度は例年参加させていただいているイベントだけでなく、新たな場所でのイベントや大規模なイベントを行うことも多く、讃岐提灯の認知度向上にメンバー同士協力して円滑に取り組むことができた。

具体的には、4月1日から10日に栗林公園で開催されていた春のライトアップにて、提灯の展示を行った。ライトにピンクの紙を被せることで桜の柔らかい色を表現し、被せる紙の枚数を変えることで様々な桜色で桜道を照らした。

5月2日には石清尾八幡宮の市立祭にて讃岐提灯の展示とワークショップを行った。大小さまざまな提灯を組み合わせて大きな鯉のぼりの形になるような新しい展示に挑戦した。イベント開始前に訪れた人と一緒に提灯を並べることで地域の人参加型のイベントとなった。主に1年生がデザインした子どもの日イメージのデザイン提灯や色提灯を置き、絵馬堂には、すだれ提灯を吊るすことで華やかな展示となった。

5月15日には瀬戸内国際芸術祭で公演されたオペラの会場にて提灯の展示を行った。日が沈むにつれ提灯の灯りが目立ち、オペラを観賞された方の帰り道を優しい光で灯すことができた。

7月3日にはさぬきこどもの国の七夕祭りにて提灯の展示を行った。飾り付けがされた色鮮やかな木と提灯の灯りで素敵な空間をつくりあげることができた。讃岐提灯を初めて知る人が多く、提灯やTERASUの活動について多くの人に知ってもらうことができた。

7月9日には香西こども探偵団のイベントに参加し、宇佐八幡宮にて提灯の展示とワークショップを行った。本イベントから、春に加入した1年生も外部イベントに参加するようになり後輩を持つようになった2年生の意識も変化した。

7月15日には、高野山讚岐別院のろうそく祭りにて提灯の展示とワークショップを行い、数人の2年メンバーは巫女装束を着て当日のイベント運営にも携わった。イベント中は、大きな色提灯とすだれ提灯が鮮やかなプロジェクションマッピングに照らされて幻想的な雰囲気を創り上げた。

8月18日にはレグザムホールにていじめゼロ子どもサミット2022に参加した。「ふみだそう！すべての人に灯火を」というサブタイトルの下、5月から小学生とのワークショップを重ね、大量の提灯をサミットで使用した。600個の提灯作成のためにワークショップを繰り返すことで提灯の作り方を覚えてくれた小学生も多く、近い距離間で関わる事ができた。



8月19日、20日、26日、27日には屋島山上にてちょうちんカフェ2022を開催した。れいがん茶屋、屋島寺、やしまーで展示を行い、ワークショップやクラゲ型の提灯の貸し出しなども行った。当日まで何度も視察、リハーサルをくり返し、これまでにない大規模な展示を行うことで県内外多くの人に讚岐提灯の灯りを楽しんでもらえた。岡田彫刻さんに庵治石を提供していただいて風による提灯の転倒問題を解決することで、夕夜景と提灯の幻想的な景色をつくる事ができた。ちょうちんカフェの復活を知って3年ぶりに訪れてくれた方も多く、多くの人と関わることで自分たちの活動の影響を実感し、活動のモチベーションが上がった。



10月15日には石清尾八幡宮の秋季大祭にて提灯の展示とワークショップを行った。絵馬堂は白を基調とした大小さまざまな提灯を約100個展示し、石清尾八幡宮でのイベントで最も大規模な展示となった。本イベントから活動の中心が1,2年生になり、1年生が外部の人と関わる機会が増えた。

11月5日には善通寺市役所のグランドオープンイベントに参加し、提灯の展示と先着100名様限定のワークショップを行った。展示は、四国職業開発大学校のご協力の下「讚岐提灯ドーム」という画期的な方法でも行った。



11月20日には香川大学教育学部附属小学校のうめフェスタに参加し、提灯のワークショップを行った。香川大学農学部田中教授にセルロース繊維の提供を依頼して提灯のデザインに使用させてもらうことで、SDGsに関連した新しいワークショップとなった。セルロースについては簡単な文章と図を用いた資料を作成し配布することで、小学生にセルロースを伝える機会にもなった。



瀬戸内国際芸術祭の開催期間中には、Kitahama bleu stories と高松港公式ショップ「海の市場」にて布の讃岐提灯制作キット「Re:TERASU」を31セット販売した。普段の和紙とは一味違った布提灯をキットとして販売することでおうち時間に楽しんでもらうことができた。

12月22日にはco-ba takamatsuにてヨガ教室とのコラボイベントを行った。イベントで使用されるゆずに合わせて黄色やオレンジ色の提灯を展示し、ヨガと提灯の灯りで心も体も温まるイベントとなった。イベント後の提灯の説明や撮影時間は参加して下さったお客様に好評だった。

1月20日には香川大学博物館にて提灯の展示とワークショップを行った。天気に恵まれなかったが博物館に訪れた人が提灯に注目して下さり、来年度は大学内での活動にも力を入れたいと思った。

1月21日には発達サポートセンタープレスタワークスの中高生に向けたワークショップを行った。事前に提灯のデザインを考えてきてくれた人が多く、シールやスタンプを上手く活用して世界に1つだけの提灯制作を楽しんでもらえた。将来の夢の話や絵しりとり時間を設けることで、来てくれた方とコミュニケーションをとることができた。

1月7日、8日、9日、14日、15日の5日間にJR琴平駅の観光列車専用接待室「ラウンジ TAIJU」にて提灯の展示を行った。観光列車の色をモチーフに提灯の展示を行い、棚や机など展示場所に合わせた提灯を展示することで鮮やかな色合いを楽しんでもらうことができた。



1月には、来年度に予定されている弘法大師御誕生1250年記念事業に向けて大サイズと特大サイズの提灯100個を作成した。色和紙や春木紙など様々な種類の和紙を使用し、三角や四角、ねじれの形で折った。イベントの際は簡単な材料で多様な提灯を表現できるという折り提灯の魅力をも最大限伝えることができるはずだ。

## 2. 大学や地域社会の活性化、学業の振興等に対してもたらした影響あるいは効果

今年度は感染予防対策も定着し円滑に展示やワークショップを実施することができた。夏のちょうちんカフェ開催によりイベント依頼が増え、大人数・短時間のワークショップにも対応できるようになった。依頼してくれた方と打ち合わせや視察を重ねてクオリティの高いイベントを作り上げることで、老若男女問わず多くの人に讃岐提灯の魅力を伝えることができた。学業の振興においてはメンバーの学業に悪影響が及ばないように作業は空きコマ、ミーティングは昼休みに行うことを徹底した。メンバー数の増加に伴い継続して取り組むことが困難になる可能性もあるが、今後もメンバー全員が納得のいく作業、ミーティングを設けたい。また、善通寺市や屋島など様々な場所でイベントを行うことで、その地域の特産品や観光名所、マスコットキャラクターなどについて学ぶ機会を得ることができ、自分たちの活動している香川の魅力を再認識する年となった。

### (4) プロジェクトから学んだこと

今年度は情報発信の難しさを学んだ1年だった。一番難しさを感じたイベントは3年越しに復活したちょうちんカフェである。専用アカウントを長年動かしておらず、はじめは告知への反響が少なくメンバーの不安が募った。動画の投稿やメンバーが投稿を拡散することで反響が得られるようになったが、数年で主要 SNS が facebook から Instagram に代わっており、世間のニーズに対応する必要性、イベントにあった告知方法の工夫をする大切さを学んだ。一方、今年度の後半はこれまで挙がっていた「幹部メンバーに仕事が偏る」という問題の解決に近づくことができた。メンバー内で仕事を分担し、各々が得意分野を発揮することでメンバー全員がやりがいを感じ生き生きと活動することができた。日頃からのコミュニケーションや情報共有による信頼関係の構築が大切であることを学び、プロジェクト活動がより活発になったことを実感した。今年度学んだことや出てきた課題点を活かすことでメンバー間の絆を強くし、来年度に予定されている大きなイベントを成功させて讃岐提灯の魅力発信に貢献したい。

(5) 実施メンバー

代表	経済学部 2 年	野波玲月
副代表	創造工学部 2 年	安藤穂歩
	経済学部 3 年	秋山ひとみ
	経済学部 3 年	犬塚琴音
	経済学部 3 年	田井涼子
	経済学部 3 年	玉井紗良
	経済学部 3 年	堂野歩
	経済学部 3 年	外儀万葉
	経済学部 3 年	前田銀
	経済学部 3 年	和田葉奈加
	経済学部 2 年	川下結以
	経済学部 2 年	小泉円和
	経済学部 2 年	近藤万有梨
	経済学部 2 年	末崎芽生
	経済学部 2 年	山本彩香
	経済学部 2 年	渡邊滯
	経済学部 2 年	銅金尚希
	法学部 2 年	笹山百華
	農学部 2 年	四宮佳歩
	経済学部 1 年	白井伽奈
	経済学部 1 年	内山乃愛
	経済学部 1 年	貝原なつ
	経済学部 1 年	笠岡美月
	経済学部 1 年	寒川莉衣
	経済学部 1 年	工藤萌絵
	経済学部 1 年	曾根朋花
	経済学部 1 年	滝下真白
	経済学部 1 年	多田京華
	経済学部 1 年	藤井春奈
	経済学部 1 年	山本ひな
	経済学部 1 年	横江遼子
	創造工学部 1 年	鈴木祐芽